

ソフトテニス新人戦(1月5日開催)

例年10月に開催されている新人戦ソフトテニスの部が、悪天候のために延期を重ね、年明けの1月5日に開催されました。本校からは前川秀也選手と北岡亜加音選手がオープン戦に出場し、前川選手は見事優勝しました。北岡選手は初戦で準優勝したチームと対戦し、惜しくも敗れてしまいましたが、ナイスプレーを連発し見応えのある試合をしました。今後の二人の活躍が楽しみです。



神上中学校との交流学习(囲碁教室:1月16日実施)



神上地区は、日本有数の碁石の生産地として有名です。当日は、プロの碁士に指導を受け、碁碁にチャレンジしました。一手一手に集中し思考を重ねながら熱戦を繰り広げました。礼儀を重んじながら、そして相手の策を読み自分の策をつくりあげる対局は、時間が立つのを忘れるほど楽しいものでした。郷土の文化にふれる貴重な体験でした。

「しあわせごはん」ZTV 収録(1月18日実施)

「しあわせごはん」(ZTV)に、本校の子どもたちが出演します。番組は、2月1日～15日の間、ZTVで放映されます。

(詳細は裏面をご覧ください)

テレビカメラがまわっている中で料理を作り、それだけでも充分緊張しますが、さらに大山レポーターからマイクを向けられて…それでも、子どもたちはきちんと質問に答えていました。これまで様々な場面で活躍してきた経験が、ここでもあらわれていました。そして、温もりのある地域に支えられている「あたたかな学校の雰囲気」が、テレビ画面を通じて発信できれば有り難いと思います。



三重県ソフトテニス・シングルス大会(1月28日開催)



前川秀也選手が、熊野地区の代表として出場しました。初戦は、立ち上がりからファーストサーブをきっちり決め、1セットも落とすことなく見事なストレート勝ちを収めました。続く2回戦は、極寒の中で約2時間の待ち時間の後スタートし、立ち上がりで苦戦をしいられました。途中から持ち前のストロークを生かし善戦しましたが、ファイナルの末にあと一步力を出し切れず悔しい結果となりました。県大会でも十分に勝てる力を証明できただけに、この悔しさが今後に生きてくることを期待します。